

疾患ナビ「鼻水」



大正製薬株式会社が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ（<https://www.taisho-kenko.com>）」では、専門医によるヘルスケアアドバイスを公開しています。

9月4日に新着公開した「鼻水」では、大久保 公裕（おおくぼ・きみひろ）先生に原因、症状、治療・対処法や予防法について詳しくお伺いしました。

鼻水が突然出てきてしまい、困った経験がある方も多いのではないのでしょうか。風邪や花粉症、熱いものや辛いものを食べたときなど、いろいろな場面で鼻水は出てきます。体調や状況によって、鼻水に色がついていたり、粘り気があったり……。過剰に出ると煩わしく感じる鼻水ですが、実は健康維持には欠かせない大切な役割を担ってくれています。どんな役割があるのか、疾患ナビ「鼻水」でチェックしてみましょう。

◆新着情報 専門医によるヘルスケアアドバイス 疾患ナビ「鼻水」

<https://www.taisho-kenko.com/disease/635/>

<目次>

- ・鼻水の原因・症状
- ・鼻水の治療・対処法
- ・鼻水の予防法

わたしたちの健康維持には欠かせない鼻水ではありますが、突然出てきてしまった鼻水を、急いで何とかしたい！という時のために、簡単なセルフケアもご紹介しています。

「ツボ押し」や「痛くない鼻うがい」など、イラストと共に分かりやすくご紹介していますので、ぜひお試しください。

■「鼻水」と関連性の高い、疾患ナビ「鼻づまり」記事も、オススメです。ぜひご覧ください！

<https://www.taisho-kenko.com/disease/634/>

大正健康ナビは、生活者の日常生活に寄り添い、「人生 100 年時代をサポートする健康情報発信基地」として、みなさまの健康の維持・増進にお役立ていただけるサイト運営を目指しております。当社は、これからも健康と美を願う生活者に納得していただける優れた医薬品・健康関連商品、情報及びサービスを、社会から支持される方法で創造・提供することにより、社会へ貢献してまいります。

【監修者プロフィール】

日本医科大学大学院 医学研究科 教授

大久保 公裕（おおくぼ・きみひろ）先生

日本医科大学大学院 医学研究科 頭頸部感覚器科学分野 教授、日本医科大学付属病院 耳鼻咽喉科 部長、日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会理事、奥田記念花粉症学等学術顕彰財団理事長、日本アレルギー協会理事、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会代議員。1984 年日本医科大学卒業。同大学院修了後、アメリカ国立衛生研究所（NIH）に留学。日本医科大学耳鼻咽喉科准教授を経て、2010 年より現職。医学博士。花粉症治療の第一人者として知られ、『ササとわかる最新「花粉症」治療法』（講談社）、『花粉症は治せる！舌下免疫療法がわかる本』（日本経済新聞出版社）、『クスリいらずで鼻はスカッとよくなる！』（扶桑社）など著書多数。

■ご参考

●大正健康ナビ

<https://www.taisho-kenko.com>

大正健康ナビでは、お悩みの原因、症状、対策や予防法などをご紹介しています。また、気になる症状をすぐにチェックできるコンテンツもご用意。いろいろな疑問に専門家が分かりやすくお答えしています。